

現代日本の仏教と女性

— 文化の越境とジェンダー —

龍谷大学アジア
仏教文化研究叢書 8

なす えいしろう ほんだ あや おおみ としひろ
那須英勝、本多 彩、碧海寿広編

▼四六判・並製カバー・二五六頁・本体二、二〇〇円十税

2019年4月刊行



仏教界に今なお根強く残る性差別の実態に、国内外の研究者と現場の僧侶らが鋭く迫る。ジェンダーの視点から日本仏教の未来を問う画期的書。

【目次】

はじめに

序章 越境する「仏教とジェンダー」研究

(碧海寿広)

特別収録

仏教人類学とジェンダー

— 女性僧侶の体験から — (マーク・ロウ)

(川橋範子)

おわりに

(那須英勝)

第一部 研究篇

第一章 女性の出家と成仏(岡田真水(真美子))

第二章 米国内土の女性仏教徒と越境

— 米国開教区の動向 — (本多 彩)

第三章 越境する寺族女性たち

— 日本とハワイの調査から — (横井桃子)

第二部 実践篇

第一章 ジェンダー不平等な現場からのレポート

— 伝統的出家型尼僧の視座から — (飯島恵道)

第二章 ニッポンの田舎における英国人女性

僧侶の冒険 (吉村ヴィクトリア)

第三章 真宗教団における「性」をめぐる諸問題 (池田行信)

◆編者略歴

那須英勝

一九六一年生まれ。龍谷大学文学部教授。専攻は真宗学・宗教文化史。主な著書に『犀の角—世界に拓く真宗伝道』(共著、永田文昌堂、二〇〇五年)がある。

本多 彩

一九七七年生まれ。兵庫大学共通教育機構准教授。専攻は宗教社会学。主な論文に「ワシントン州における日系二世の仏教教育」(吉田亮編『越境する「二世」—一九三〇年代アメリカの日系人と教育』現代史料出版、二〇一六年)がある。

碧海寿広

一九八一年生まれ。龍谷大学アジア仏教文化研究センター博士研究員。専攻は宗教学・近代仏教。主な著書に『仏像と日本人—宗教と美の近代』(中公新書、二〇一八年)がある。

注文書	
(書店印)	
ご担当	様冊
<p>法藏館 本体二、二〇〇円十税</p> <p>那須英勝、本多 彩、碧海寿広編</p> <p>龍谷大学アジア仏教文化研究叢書8</p> <p>現代日本の仏教と女性</p> <p>— 文化の越境とジェンダー —</p> <p>ISBN: 978-4-8318-6016-3 C1015</p>	
住所	お名前
お電話	

ご注文はFAX: 075-371-0458

法藏館

〒600-8153 京都市下京区正面通烏丸東入
TEL 075-343-0458 FAX 075-371-0458
http://www.hozokan.co.jp info@hozokan.co.jp

仏教・ジェンダー